

# 風水害に備える スタイル 私の防災style

近年、気候変動により激甚化した豪雨災害が増え、市内でも局地的・突発的な大雨による浸水被害が起きています。防災情報の確認ツールや事前の備え、市の取組を紹介します。

問 ツール、防災マップは危機管理室 (☎228-7605 FAX222-7339)  
土のう、雨水管などは経営企画室 (☎250-9208 FAX250-6600)

防災情報が簡単に確認できるツールを紹介



堺市公式LINE  
(防災メニュー)



## 1

9月1日(防災の日)から

防災メニューでできること

- ▶地域の気象情報、緊急情報の確認
- ▶こんな時どうする? 防災クイズ
- ▶いざという時の避難行動を記録する「マイ避難カード」の作成 など

防災クイズ



友だち登録はこちら↓



テレビのdボタン

で確認できること

- ▶地域の気象情報
- ▶雨量データ
- ▶避難所開設情報 など

※放送局によって取得できる情報が異なります

## 2

### その他のツール

▶危機管理室公式 Twitter

▶J:COM防災情報サービス (有料)

9月1日  
から

災害時の情報発信  
ツール一覧はこちら

堺市 災害 情報発信

側溝を掃除して雨水を流れやすくする



## 3

皆さんができる備えを紹介

土のうで家の中の浸水被害を軽減



内水ハザードマップで浸水の危険度を把握



### 大雨からまちを守るための施設

人が入れる大きさの雨水管を整備



時間50mmの雨に対する浸水被害を解消するため、次の施設を整備しています。

- ▶まちなかに降った雨を集めて流す「雨水管」
- ▶雨水を一時的に貯め、氾濫を防ぐ「雨水調整池」
- ▶雨水をくみ上げ、川や海に流す「雨水ポンプ場」

すぐにできる大雨への備え

防災マップを  
チェック→



防災マップマスコット  
キャラクター かも太



土のうの作り方  
(YouTube)  
はこちら→



上下水道局マスコット  
キャラクター すいちゃん